

これから、精神科 OT の現場は面白くなるゾ

ZOOM オンライン研修

対象者のニーズに向かった

プログラムを企画する

地域で生活する人の事例を通じて

2020.12.19 (SAT) 10:00 – 16:00

精神分野作業療法委員会 人材育成研修会

OT プログラム企画・設計・開発



地域包括ケア 病院と地域へ
共生社会



誰のために
何のために

「現場」は創意工夫と
ユーモアの宝庫



未来を描くか 現状の課題か



対話の流儀 空間：場所・場



自分の手触りを大切にする

私たち精神科作業療法士を取り巻く、精神科病院・地域の現状は、社会文化的な背景や医療福祉制度の制約による、さまざまな障壁が立ちはだかっています。しかし、如何なる状況でも、私たちは、当事者にとって希望と尊厳のある人生を送ってほしいし、それ以外の大切な人にも、そんな人生を送つてもらいたいと思っています。そういうった人を支える、精神科作業療法の「現場」は、ユニークで、創意工夫とユーモアの宝庫です。視点とフレームを自在に変えることで、まだまだやれることはあります。と思いませんか？そんなプログラムを設計・企画するための新たな研修を楽しんでください。

講師でもあり
スタッフでもあり
ファシリテーターでもある人達

宮崎宏興 (いねいぶる)
浅沼由紀 (明石土山病院)
森川孝子 (神戸学院大学)
酒井明日香 (有馬病院)

(一社) 兵庫県
作業療法士会



× waku-waku

- ▶ 定員：16名
 - ▶ 対象：精神分野の臨床現場に携わっている方で、経験年数5年以上の方を優先します。
 - ▶ 締切：12月2日(水)
 - ▶ 費用：2000円
12月2日以降に参加確定メールを送信しますので、その後、指定期日までに参加費をお振り込みください。
(お振り込みの無い場合は、自動キャンセルとなります。)
 - ▶ ZOOMは常時カメラONの為、PC+Wifi環境を推奨します。
 - ▶ 申し込みは県士会HPの「研修会情報」より行ってください。
 - ▶ お問い合わせは morikawa@reha.kobegakuin.ac.jp (森川)まで。
- ▲プログラム企画・設計に関する、様々なプロセス／アクションをミニレクチャーとグループワークで学ぶ、参加型の研修です。